

A study on mapping methods of human organ models onto target spaces for the systematization of human organs

宮内, 翔子

<https://doi.org/10.15017/1931933>

出版情報 : Kyushu University, 2017, 博士 (工学) , 課程博士
バージョン :
権利関係 :

氏 名	宮内 翔子
論 文 名	A study on mapping methods of human organ models onto target spaces for the systematization of human organs (人体臓器体系化のための臓器モデルの目標空間への写像法に関する研究)
論文調査委員	主 査 九州大学 准教授 諸岡 健一 副 査 九州大学 教授 倉爪 亮 副 査 九州大学 教授 内田 誠一

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本論文は、臓器形状モデル間の対応付けに有効な、臓器表面モデルの目標曲面への写像法とその高速化法、および臓器ボリュームモデルの目標体への写像法を提案したものであり、情報知能工学上価値ある業績である。よって、本論文は博士（工学）の学位論文に値するものと認める。